

「未来のために知っておきたい 海とプラスチックの話」

同志社大学経済学部 准教授 原田禎夫氏

(公財) ひょうご環境創造協会
生物多様性ひょうご基金 (コープこうべ) 助成事業
環境学習都市にしのみや パートナーシッププログラム
環境都市宝塚推進市民会議 後援

日時：2025年7月13日 (日) 13:30 ~ 15:00

会場：さらら仁川 多目的ホール (阪急仁川駅 東出口すぐ)

問い合わせ：武庫川流域圏ネットワーク <https://muko.jimdoweb.com/>

代表 遠藤：090-7092-6021 申し込み：mukogawaken.net@gmail.com

参加無料

講演後、
総会開催

講演内容：

プラスチック汚染はいまや、気候変動と並ぶ世界的な問題となっています。プラスチックは私たちの生活のあらゆる場面で使われていて、どのように環境中に流出しているのか、またどんな影響があるのか、まだまだ未解明な点も多くあります。プラスチック汚染は、生態系や私たちの健康にとってどのようなリスクがあるのでしょうか。プラスチック汚染を防ぐためには、どのような取り組みや社会の仕組みが必要なのでしょうか。国内外の事例をもとにみなさんと考えたいと思います。

近年深刻な問題となっている海や川のプラスチック汚染について、内陸部からのごみの発生抑制の観点から取り組むとともに、京都・保津川をフィールドに、筏流しの復活や天然鮎の復活、内水面漁業の振興など川の文化の再生と伝承に取り組んでいる。(原田禎夫氏プロフィールより)

講師紹介：原田 禎夫氏 はらだ さだお

特定非営利活動法人 プロジェクト保津川代表理事
1975年生まれ、京都府亀岡市在住

主な経歴

1998年 同志社大学経済学部 卒業

2005年 同志社大学院経済学研究科

博士後期課程満期退学、博士 (経済学)

2005年 大阪商業大学経済学部専任講師

2023年 同志社大学経済学部准教授-現在



裏面写真 参照 お願い